

2: まなびポケット利用動向に関する分析と予測

- (1) データに基づく他自治体の活用施策と向上の関係性
- (2) GIGAスクール構想とポストコロナから見る学習情勢の状況予測

2020年7月

NTTコミュニケーションズ株式会社
スマートエデュケーション推進室

■ 目的

まなびポケット利用数の変化と各自治体様の数値変化から、
利用を促進するために実施する施策決定に役立つ示唆を提供したい！

■ 目次 ～まなびポケット利用動向に関する分析～

- 1 : 全体傾向
- 2 : 各自治体動向
- 3 : オンライン時の協働学習とドリル学習の利用～定着割合
- 4 : 秋～冬への第二波への対処予測

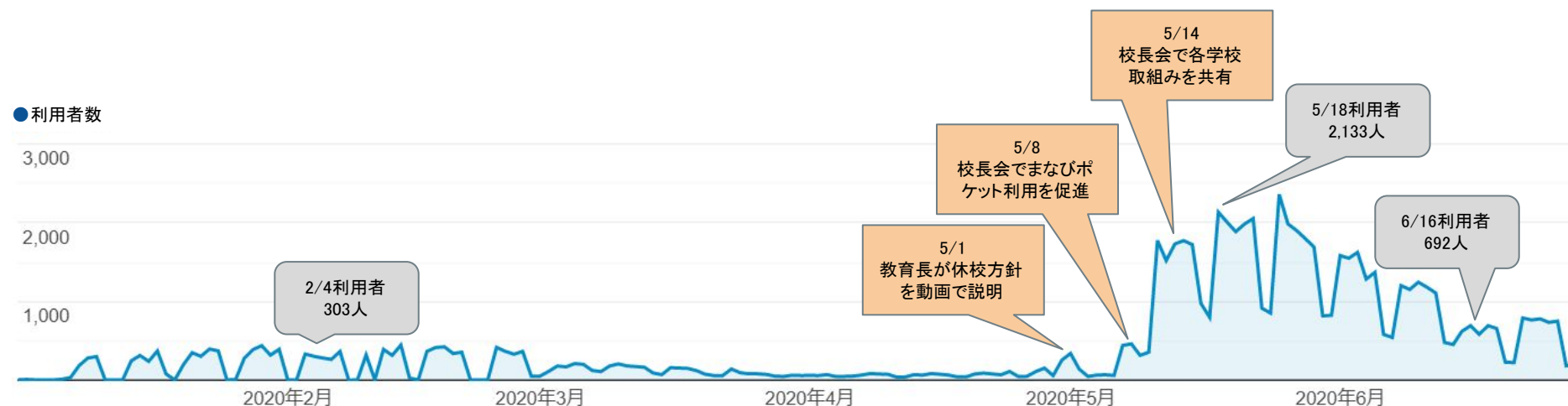
- 休校対応に向けて「まなびをとめないプロジェクト」にて教材の無償提供を実施
- 申し込みユーザ数は30万IDに到達し、新たに利用



- GW明け3週間の利用者数は、コロナ影響前(2月平均)比較で**約13倍**に増加。
- 学校再開後(6月平均)の利用者数は、GW明け3週間と比べて**約46%**ほど減少。
- 学校再開後の利用者数は、コロナ影響前と比較して**約7倍**に増加。
 - ⇒コロナによる休校対応として、登録されるアカウント数が**約75%**増加。
 - ⇒1自治体当たりの平均利用者数が**約43%**増加。(2極化が加速。)



- GW明け3週間の利用者数は、コロナ影響前(2月平均)比較で**約6.3倍**に増加。
 - ⇒教育長による休校方針説明動画を5/1にYoutube上にアップ。
 - ⇒5/8校長会でまなびポケット利用に関する提案を実施。
 - ⇒5/14校長会で各学校施策をsTを用いて共有し、施策を横展開。
- 学校再開後(6月平均)の利用者数は、GW明け3週間と比べて**約30%**ほど減少。
- 学校再開後の利用者数は、コロナ影響前と比較して**約4.4倍**に増加。



各自治体動向(自治体A)

- 10月中と1月中旬～2月の期間でのみ利用。(他期間の利用はほぼ0)
⇒ミライシードやポプラディアネットを活用。
- GW明け3週間の利用者数は、コロナ影響前(2月平均)比較で**約7倍**に増加。
- 学校再開後(6月平均)の利用者数は、GW明け3週間と比べて**約86%**ほど減少。
- 学校再開後の利用者数は、コロナ影響前と比較してほぼ変化なし。



各自治体動向(自治体B)

- GW明け3週間の利用者数は、コロナ影響前(2月平均)比較で**約15倍**に増加。
- 学校再開後(6月平均)の利用者数は、GW明け3週間と比べて**約1.6倍**に増加。
- 学校再開後の利用者数は、コロナ影響前と**約25倍**に増加。



各自治体のアプリ利用数比較

～自治体における利用推移サマリ～

- 1: 協働学習は**最大14倍**、ドリル学習は**最大58倍**のユーザ増を記録した
- 2: 学校再開後は全ての自治体で**活用率は▲50～90%**を記録した
- 3: 協働学習アプリは休校前より**定着する利用者が3桁増**を記録した

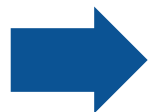
No	自治体名	小金井市	自治体1	自治体2	自治体3	自治体4
	活用アプリ	協働学習	協働学習	ドリル学習	ドリル学習	ドリル学習
1	休校前	503	利用無し	128	利用無し	利用無し
2	休校中	7,337	962	7,498	316	1,304
3	再開後	1,175	474	110	35	75
4	再開後増減	▲84%	▲51%	▲98%	▲88%	▲96%
5	休校前増減	+3桁増	+3桁増	-微減	+2桁増	+2桁増

学校の休校時に「利用ルール」が示されると柔軟に動ける層が伸びしろ存在
休校前より協働学習アプリの利用者が増えるのは、メリットを感じ定着した層が存在

各自治体のアプリ利用数比較

- 気になったので追加調査してみた

6月になり「休校後に新たに定着した利用者はどのアプリを利用したのか？」



新たな利用者は全自治体で既存利用者と同じ利用方法を踏襲する

再開後 (休校中との差)	小金井市	自治体1	自治体2	自治体3	自治体4
協働学習	67.41% (▲7.48%)	38.66% (17.73%)	16.59% (7.31%)	39.22% (15.96%)	0.00% (▲0.91%)
ドリル学習	21.86% (14.48%)	47.80% (8.84%)	71.31% (▲18.63%)	26.96% (▲15.57%)	0.00% (▲0.16%)
その他	10.73% (▲7.00%)	13.54% (▲26.57%)	12.1% (11.32%)	33.82% (▲0.39%)	100.00% (1.07%)

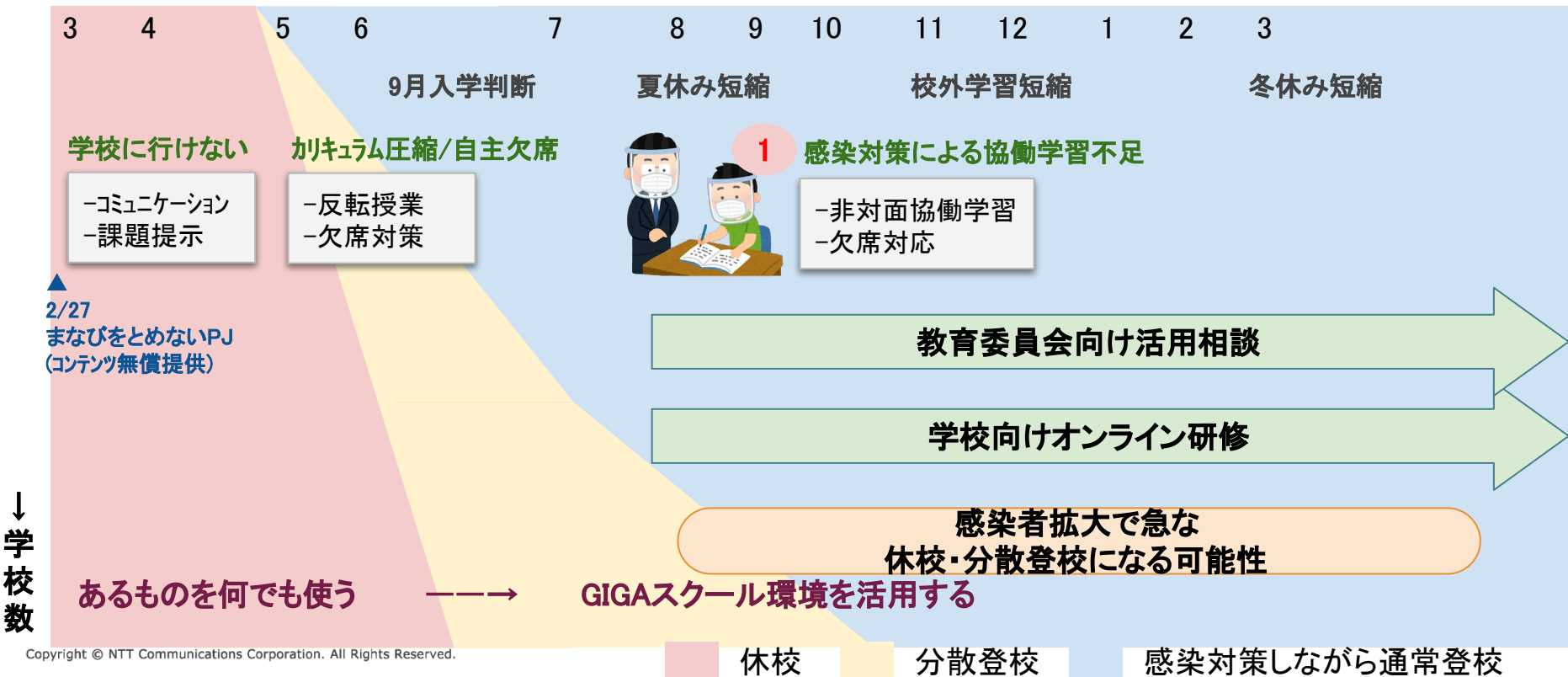
推察: 利用者は「意識の共有」・「ルールの緩和や設定」・「アプリによる効果等を実感する
利用を継続してくれているのではないかと推察する

ることで

2020年度のトレンド予測

- 感染対策をした通常登校になると対面会話等が限られ協働学習が不足する傾向
- 都市部の自治体は第二波を意識した組織ルール作りが対応のカギに

→ 時間(月)



2020年度のトレンド予測

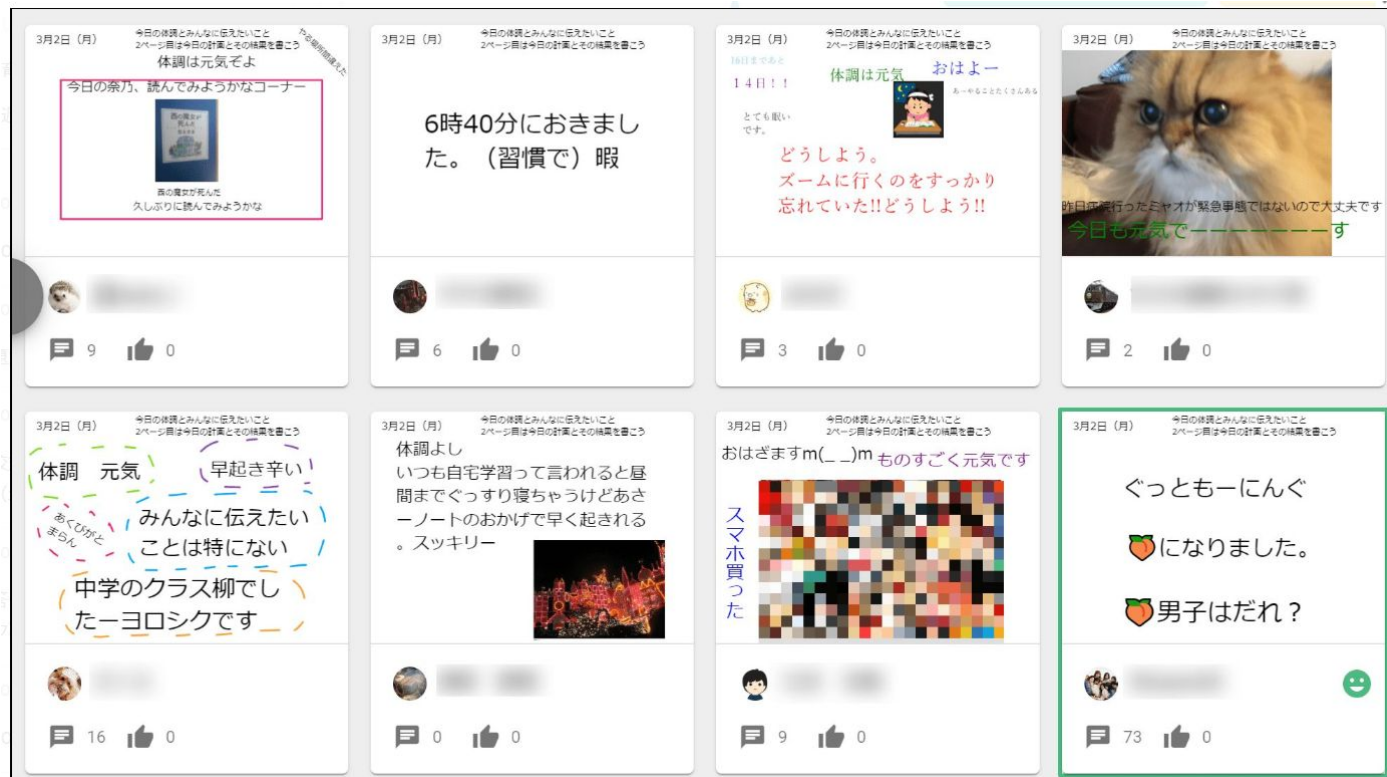
- 感染対策をした通常登校になると対面会話等が限られ協働学習が不足する傾向
- 都市部の自治体は第二波を意識した組織ルール作りが対応のカギに

例) 各自の検温結果の集計を
チャンネルでの朝の会として行う

アンケート機能を使用すると、
誰がどの選択肢を回答したか、
未回答者は誰か、などの情報が見れる



- 感染対策をした通常登校になると対面会話等が限られ協働学習が不足する傾向
- 都市部の自治体は第二波を意識した組織ルール作りが対応のカギに



- 感染対策をした通常登校になると対面会話等が限られ協働学習が不足する傾向
- 都市部の自治体は第二波を意識した組織ルール作りが対応のカギに

Step	形態		目的・概要	事例・イメージ
0	先生同士で使う	同期・非同期	分散登校	ペーパーレス研究協議会
1	あいさつ・雑談ルーム	非同期		
2	朝の会・帰りの会	同期	協働学習補填	遠隔ホームルーム
3	課題提示・回収	非同期		
4	質問・支援タイム	同期		
5	双方向授業	同期		双方向授業マニュアル

教育委員会～学校～教員を繋ぎたい

● 辛い所に手が届く資料を沢山用意して順次お届け予定です

まなびポケットの始め方

本ページはまなびポケットを使う準備から実際に使い始めるまでの方法を説明します。

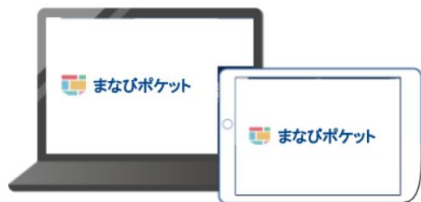
その他の活用方法についてはサポートページの[おすすめ活用方法](#)をご覧ください。

詳細な使い方については、[利用マニュアル](#)をご覧ください。

①準備をしよう！

【手順1】端末を準備する

・インターネットと接続されているパソコン、タブレット端末をご用意ください。



学校でのおススメ活用シーン

シーン1：先生同士で使う

- 先生自身が使い方に慣れ、生徒に対して使えるようになるための練習です。
- 固く構えず、まずは気軽に先生同士で使ってみましょう！

シーン	難易度	形態	目的・概要
1 先生同士で使う	★	同期／非同期	✓ まずは先生が慣れる ✓ 職員会議や授業検討会などでメッセージやファイルを共有
2 あいさつ・雑談ルーム	★★	非同期	✓ 学校・クラスの繋がり ✓ チャットや掲示板等での先生・児童生徒同士がやりとりできる場を設定
3 朝の会・帰りの会	★★★	準同期	✓ 毎日使う習慣づくり ✓ 朝8:30・夕方15:30などの決 先生の指示内容に沿って活用
4 課題提示・回収	★★★★	非同期	✓ 学習習慣づくり ✓ 先生から課題を提示し、児童

失敗してもOK!!

ユーザー登録の方法



【初期設定】ユーザー登録方法の操作手順について
※ 限定公開

学校様向け

保護者向け周知 フォーマット

